

# 総合型選抜・学校推薦型選抜のポイント！

## 総合型選抜 P.3

### 第1期（プレゼン型）

#### ● プレゼンテーションはどのように準備すればいいですか？

相手に情報や自分の考えを伝えるための方法がプレゼンテーションです。プレゼンテーションのスライド資料はMicrosoft Office Power Point2018以降、5枚以上10枚以内で作成してもらいます。プレゼンテーションの時間は5分以内のため、しっかりとした資料の作成・発表練習が必要です。

そのためには、①～⑤の手順で行うことが大切です。特に②～⑤の手順を繰り返し行った方がよりよいプレゼンテーションになります！！



#### ● 口頭試問はどのような内容が聞かれますか？

プレゼンテーション資料や発表の内容について、様々な観点から10分程度質問をします。発表内容と異なる内容を説明してしまうと、プレゼンテーションがいくら良くても評価が悪くなってしまいます。そのため資料や内容についてしっかり理解しておくことが大事です。

### 第2期（模擬授業型）

#### ● 模擬授業（課題解答）とはどのような試験内容ですか？

各学科専門分野の模擬授業を60分間行った後に、模擬授業の内容についての課題を解く試験を60分間行います。試験の際には模擬授業で配布するスライド資料を閲覧しながら解答することが可能です。

つまり…

知識よりも授業の内容をいかに理解したかが重要です!!

## 学校推薦型選抜（公募制・指定校制） P.4・5

#### ● 小論文試験はどのように対策をすればいいですか？

小論文試験は50分、600字で試験当日に学科毎に異なるテーマが発表されます。一般的な小論文試験と比べて、時間が短く、文字数が少ないのが本学部の小論文試験の特徴です。

限られた時間、文字数でまとめるには、過去問題で時間配分などを練習することをオススメします。P.4（公募制）、P.5（指定校制）に3年分の過去問題を掲載していますので、小論文の練習をしてみてください。また、自分で書いて終わりではなく、先生などに添削してもらうことも大事です。

## 学校推薦型選抜（公募制） P.4

#### ● 推薦ですが併願できるって本当ですか？

本学部の学校推薦型選抜（公募制）については、他大学との併願を認めている珍しい学校推薦型選抜です。そのため、他大学の合否状況により、手続を検討していただく事が可能です。ただし、日本大学の他学部の全ての入学者選抜方式との併願は認めていませんので、ご注意ください。

# 一般選抜のポイント！

## C 共通テスト利用方式 P.7

### ● どのような科目で共通テストを受験すればいいですか？

本学部では少ない科目で挑戦できる2教科型、多くの科目で挑戦できる4教科型の2方式を実施しています。

特に2教科型は、**数学が必須で国語・外国語・理科から1科目選択の2科目で受験**出来ます。数学については、数学①または数学②で受験出来るため、受験科目の選択肢が広くオススメです！なお、2教科型、4教科型の方式併願、複数の学科併願も可能です。

## N 全学統一方式 P.8

### ● N全学統一方式とはどのような方式ですか？

N全学統一方式とは日本大学の統一試験で、同一試験日、同一問題で複数の学部(学科)を併願することが出来ます。学部間の併願だけではなく、同一学部内の複数学科への併願も可能なため、例えば、1つの試験で本学部の機械工学科・電気電子工学科・情報工学科の様に併願することが可能です。

また、A個別方式とN全学統一方式第1期において、**同一学部同一学科を同時出願した場合、A個別方式の入学検定料35,000円のみで出願**することが出来るのも特徴的です！

### ● N全学統一方式第1期と第2期では、何が異なりますか？

試験日、試験場数、募集人員など基本的な部分が異なりますが、大きく異なるのは試験科目です。N全学統一方式第1期では「数学②」のみを対象としており「数学Ⅲ」が必要となりますが、第2期では「数学①」と「数学②」を対象としているため、「数学Ⅲ」がない「数学①」での受験が可能です。そのため、「数学Ⅲ」が苦手でも安心して受験することが出来ます。

## A 個別方式 P.9

### ● A個別方式に必要な教科・科目は何ですか？

A個別方式では「数学」、「英語」、「理科」の3教科3科目を受験していただきますが、合否判定に使用するのは**3科目のうち高得点の2科目**。例えば数学が60点、英語が50点、理科が70点だった場合、数学の60点と理科の70点を使用し130点で合否判定を行います。そのため、得意科目が2つあればチャレンジすることもできます。

また、数学の試験範囲について一般的な理系大学では通常「数学Ⅲ」が組み込まれていますが、本学部のA個別方式では、「数学Ⅲ」が組み込まれていないことも特徴の一つです！！

### ● A個別方式の第二志望とは何ですか？

第二志望とは、複数学科で悩んでいる時にA個別方式の入学検定料のみで申請できる制度です。第一志望の合格最低点には届かなかったものの、第二志望の合格最低点に届いた場合、第二志望合格として合格になる場合があります。ただし、第一志望の学科で合格になると、第二志望の合格にはなりませんので、どの学科を第一志望にするか慎重に選んでください。

## CA 共通テスト併用方式 P.10

### ● 大学(工学部)で実施の試験は数学だけですか？

CA共通テスト併用方式とは、大学で作成した問題と、大学入学共通テストの成績を利用した選抜方式になります。大学(工学部)で受験していただく科目は「数学」のみとなります。